

| | | | |
|------------------|---|--|-----|
| 分類： | 会議録 | 《 議 事 録 》 | 作成 |
| 作成日 | 2024年6月27日 | 令和6年度 第2回主任相談支援部会 | 鎌 田 |
| 日 時 | 2024年6月27日 10:00～12:00 | | |
| 場 所 | 大和高田市役所 4階会議室/会議室5 | | |
| 出 席 者 | 大竹（もちつもたれつ）、阪本（圏域M）、高橋（葛城社協）、秋本（ふわら） 矢部（青垣園）、撫養（ひまわり学園）、西口（大和高田市）、鎌田（なっつ）（順不同） | | |
| 次 第 | | 内 容 | |
| 各市連絡会状況 | | ・ 地域資源調査票を基に3市1町の状況を把握。 →各市町の連絡会で聞き取り。 「3. 地域の障害福祉サービス事業所の状況」について 相談支援事業所の強み、課題も聞き取る。 <u>4月の主任相談支援部会で報告</u> | |
| 相談支援初任者研修/実習受け入れ | | 目標：特定相談支援事業所のレベルアップ ・ モニタリングの記載、評価時期、状況の変化がない場合はどのように記載する？ ・ 記録の取り扱い、記載（情報開示の範囲） ・ 事例検討（ワールドカフェ形式） ・ うまくいったケースの発表を聞きたい <u>→各市町の相談支援連絡会で意見の聞き取り</u> 別） ・ 様式の見直し（聞き取る項目の見直し、案と本計画の一本化） 様式について西和地区で一本化している。3市1町でも参考にできれば。 ・ フェイスシートの提出頻度（基本は初回のみ、生活環境の変化） ・ サービス終了の視点。必要がないサービスの終結。なかなか終結ができないケースが多い →今後、主任部会で検討し自立支援協議会で提案 | |
| 協議会の取組、評価について | | 【評価】 ・ 障害福祉サービスの事業所の評価 ・ 自立支援協議会の評価 ※就業・生活支援センター「たいよう」（天理市）が自立支援協議会の評価を行っている。8月の部会で「たいよう」の職員を講師に招き評価の取組みについての機会を作る ・ 各市町の障害福祉計画の内容の確認を。相談支援体制や足りない社会資源の把握など。 | |
| 研修について（案） | | ・ 権利条約について ・ 防災について（災害時に他市町との協議会との協議を結んでいる市町村あり） （決定）相談支援体制：愛媛県松山市/藤本氏（松山市南部相談支援センター） オンラインで実施を検討 | |
| その他 | | ・ 触法のケースについての対応/地域定着支援センター・西田氏を招いて勉強会を研修会を実施（葛城市）10月8日（火）の予定。 ・ 圏域M/荒木先生を運営委員会に参加してもらうことを検討。 | |
| | | 次回：2024年 8 月22日（木）10：00～大和高田市役所 4階会議室/会議室 4 | |